

【いばらき北部バスツアー】 9月25日(木)

市・IFAI 事業（IIN・茨木市観光協会協力）

キリシタン遺物史料館、竜王山荘、見山の郷、高雲寺、安威川ダム

なんとかお天気が持ちこたえる中、MISCA5名、IIN14名、事務局2名の総勢21名で、茨木北部ツアーに行っていました。3名から4名のグループごとにグループカラーのバンダナをつけて、バスに乗り出発しました。

MISCAの皆さんは、前日の万博訪問のお疲れをお見せになることなく、バスの中でもとてもフレンドリーに接してくださり、車窓ガイドに耳を傾けながら、バスでキリシタン遺物史料館に向かいました。

バス降車後、見頃を迎えた彼岸花が咲く、とても気持ちのよい山の空気を吸いながら、キリシタン遺物史料館までの小道を皆が笑顔でお喋りをしつつ歩みをすすめました。キリシタン遺物史料館では、館長さんやビデオの説明に興味深く聞き、質問も多く飛び交い、有意義な時間を持ちました。



次にバスに乗り向かったのは、竜王山荘です。ここでは、安威川ダムにちなんだ「ダムカレー」をいただきました。話に花を咲かせながら、美味しいお昼ご飯をいただくことができました。「ダム」の役割をしているご飯の量がしっかりあったので、皆、とてもおなかいっぱいになったようです。



再びバスに乗り込み、大神家についての車窓ガイドなどを聞きながら、見山の郷にむかいました。少しお天気が怪しくなる中、全員での記念撮影を無事に済ませ各々ショッピングを楽しみました。このお味噌はとても美味しいです。

その後、高雲寺に向かいました。彼岸花、多くの植物、昔ながらの家屋に、MISCA のみなさんはカメラを向けておられ、とても楽しげでした。



そして最後に向かったのは安威川ダムです。ダムで参加できる様々なアクティビティの価格の高さに皆で驚きながら向かいました。写真をとったり、関西万博バージョンのダムカードをいただいたり、質問をしたり、ここでも良い時間を過ごすことができました。



楽しかった北部ツアーもいよいよ終わりが近づき、帰路につきます。バスの中で、MISCA メンバーからの素敵な手作りのプレゼントをいただきました。思いがけぬプレゼントにIINのメンバーの顔はほころんでいました。

さて、今回のツアーでは、MISCA メンバーと茨木市民との二つの素敵な偶然の出会いがありました。一つめは、中学生のころにミネアポリス野球訪問団と対抗試合をしたことがある男性との出会い。もう一つは、ミネアポリス市と茨木市がサッカー交流をした時の各々の市のサッカーコーチ同士の再会。お二方とも、バスに「ミネアポリス」と表記されているのを見つけ、お声をかけてくださいました。茨木市とミネアポリス市の長い草の根交流を象徴する出来事が同じ日に二つも起こるといって大変嬉しいサプライズでした。

また、ツアーの企画では茨木市観光協会の「茨木童子組」にご協力をいただきました。ありがとうございました。